

# 地域計画・ 農地集積・集約化 の進捗状況

令和7年1月16日  
農地集積・集約化  
プロジェクト会議



# 説明内容

- 01 地域計画策定の進捗状況**
- 02 農地集積・集約化の状況**
- 03 プロジェクト会議（全体）の取組み**

# 01 地域計画策定の進捗状況

# 1 地域計画とは

- 地域計画は、農業者や地域住民の話合いにより、将来の地域農業の在り方（生産する主な農畜産物等）、農地集約化など農地利用の姿を明確化した計画
- 農業経営基盤強化促進法に基づき、令和7年3月末までに市町村が定める

## 地域計画の主な内容

### 01 地域で生産する主な農畜産物

野菜・果樹等の高収益作物、  
輸出向け農産物 など



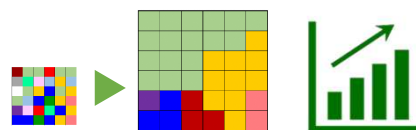
### 02 農地の利用の方針

農地の集積・集約化等への取組み、  
農地バンクの活用方法 など



### 03 農地の集積・団地化・集約化の目標

将来の目標とする集積率、  
農地の集団化に関する目標 など



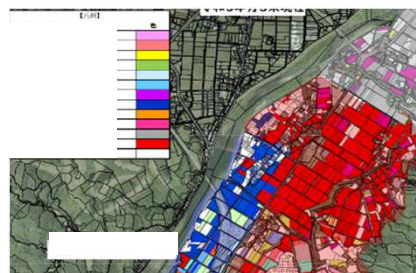
### 04 多様な農業者を確保するための取組み

地域内外から多様な人材の募集、  
関係機関との連携体制 など



### 05 目標地図

出し手・受け手の意向を踏まえた  
将来の農地利用の姿



目標地図例

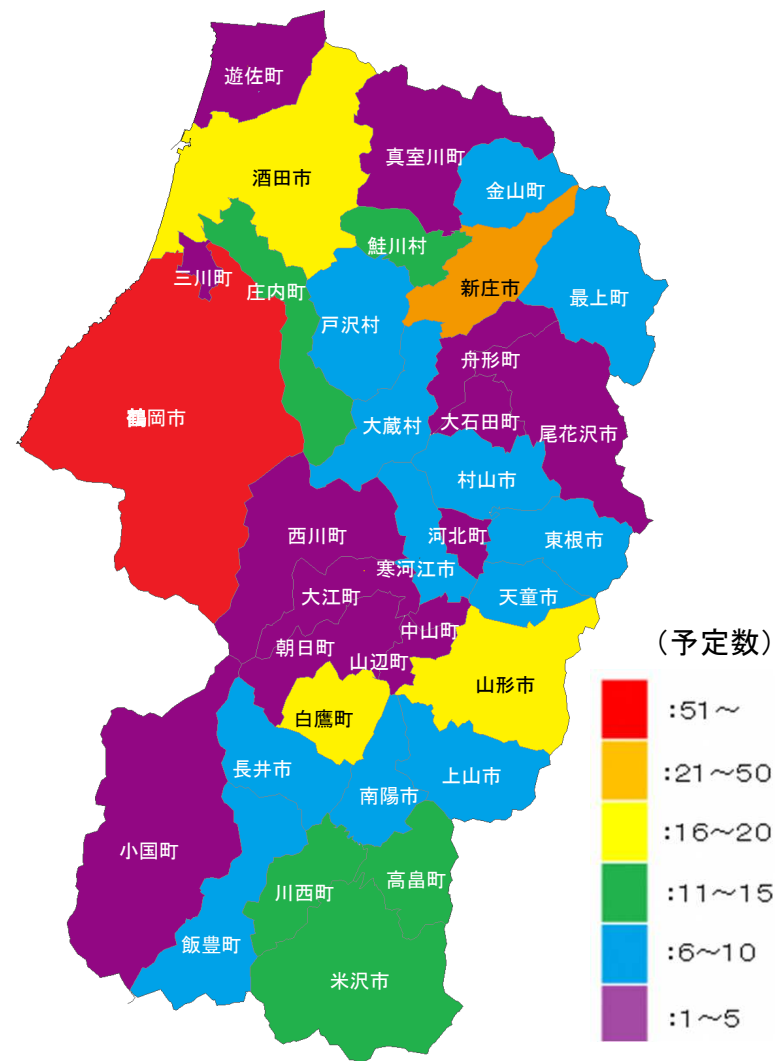
## 地域計画策定の工程\*

- 01 協議の場の設置
- 02 意向把握
- 03 協議実施・取りまとめ
- 04 目標地図案作成
- 05 地域計画案作成
- 06 地域計画案の意見聴取
- 07 地域計画案の公告・縦覧
- 08 地域計画の策定・公告

※順序が前後する場合がある

## 2 各市町村の地域計画策定予定数 (R6.12末時点)

- 1市町村において、地域計画を10計画以下で策定する市町村は25市町村（約71%）。
- 各地域において策定される地域計画は、いずれも100計画前後となっている。



村山地域	85
山形市	18
寒河江市	9
上山市	9
村山市	8
天童市	8
東根市	7
尾花沢市	5
山辺町	4
中山町	1
河北町	1
西川町	3
朝日町	3
大江町	5
大石田町	3

最上地域	95
新庄市	40
金山町	10
最上町	10
舟形町	4
真室川町	3
大蔵村	6
鮭川村	12
戸沢村	10

置賜地域	88
米沢市	11
長井市	9
南陽市	8
高畠町	14
川西町	15
小国町	5
白鷹町	19
飯豊町	8

庄内地域	104
鶴岡市	71
酒田市	16
三川町	1
庄内町	11
遊佐町	5

**山形県合計 372計画**

【出典】県独自調査  
 国土地理院承認（平14総複第149号）を加工

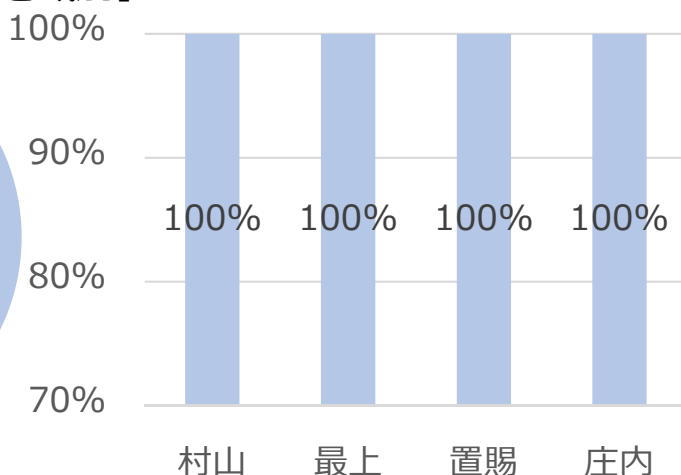
### 3 各市町村の地域計画進捗状況① (R6.12末時点)

- 協議の場の設置について、全地域で設置が完了している。
- 意向把握について、全地域で着手し、ほぼ全地域で完了している。
- 協議の実施については、全地域で着手し、約9割の地域で完了している。

#### 1 意向把握

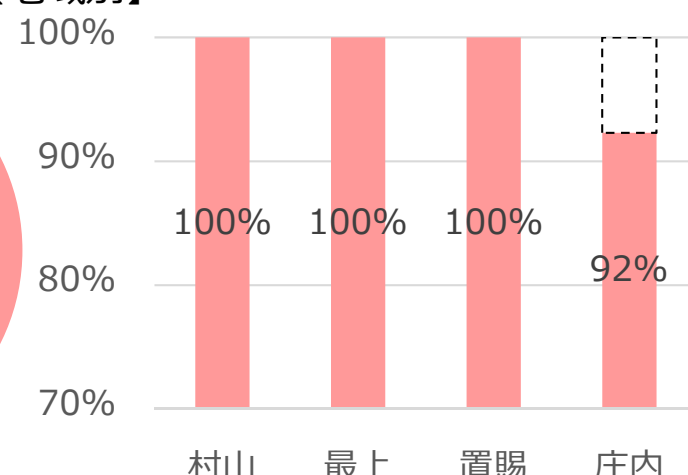
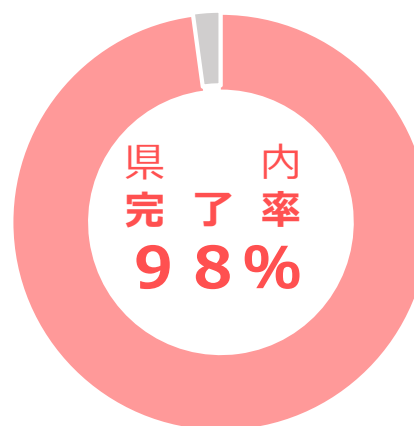
##### (1) 着手

【地域別】



##### (2) 完了

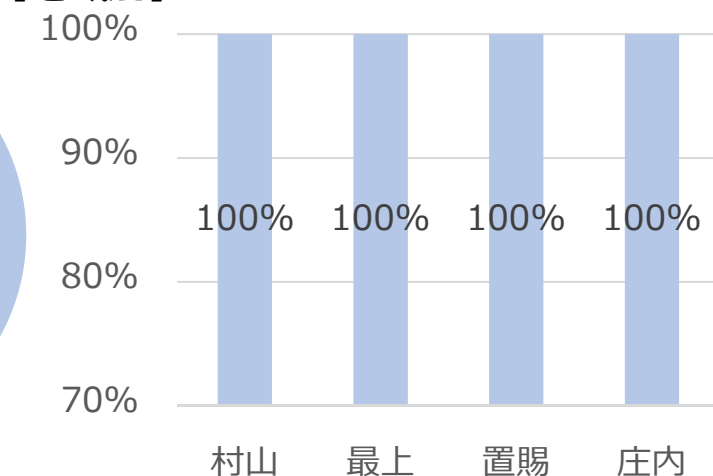
【地域別】



#### 2 協議の実施

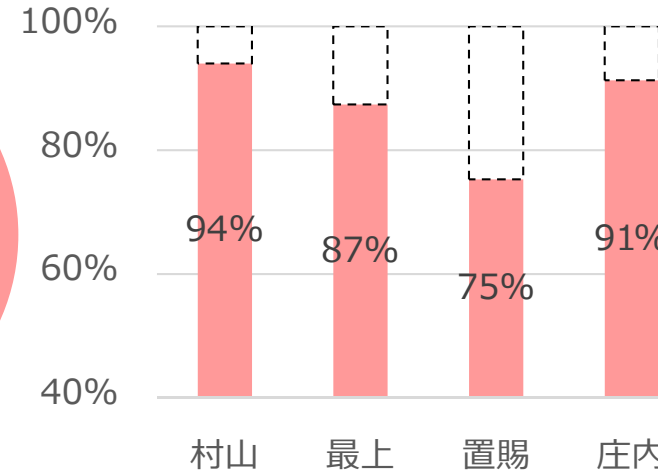
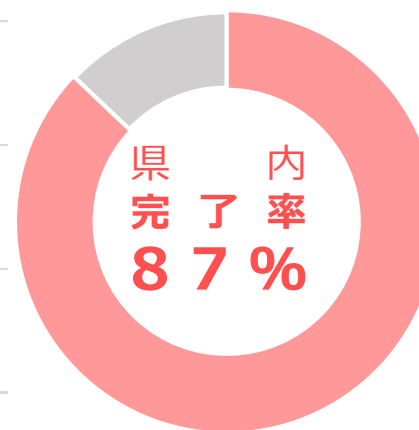
##### (1) 着手

【地域別】



##### (2) 完了

【地域別】



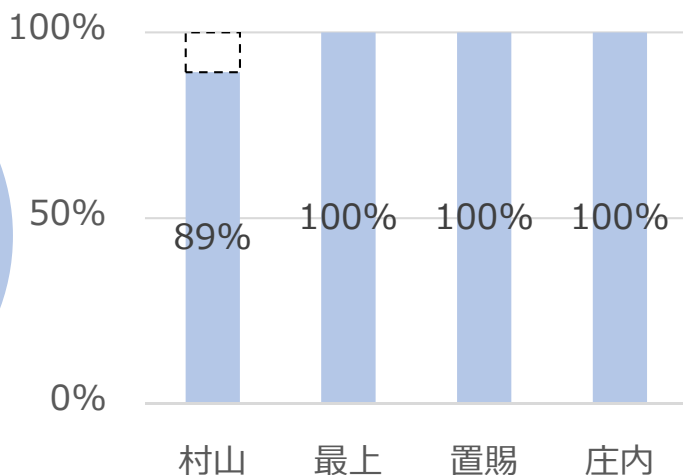
### 3 各市町村の地域計画進捗状況② (R6.12末時点)

- 目標地図案作成については、ほぼ全地域で着手しているが、完了は4割の地域となっている。
- 地域計画案の作成について、9割超の地域で着手しているが、完了は2割超の地域となっている。

#### 3 目標地図案作成

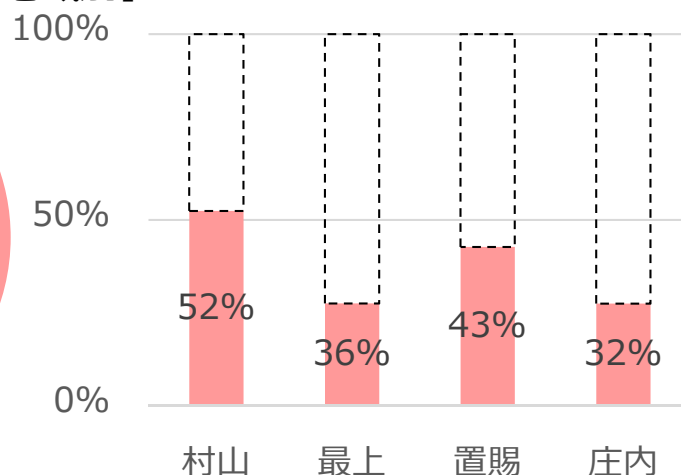
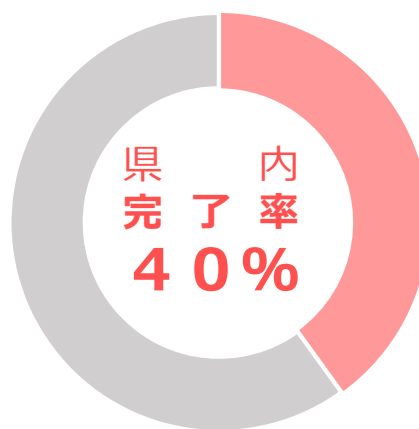
##### (1) 着手

【地域別】



##### (2) 完了

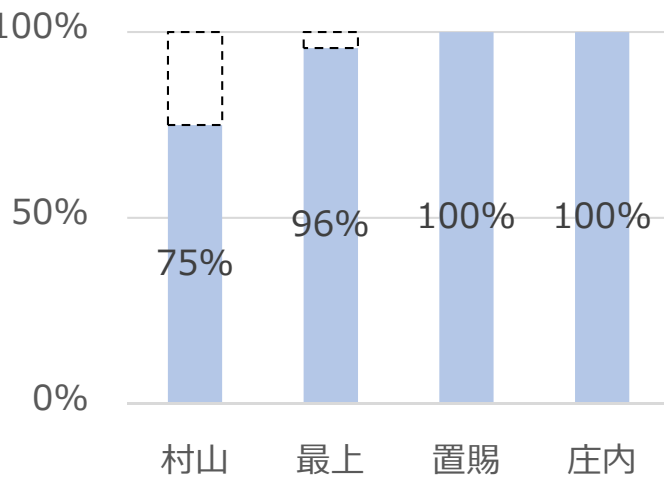
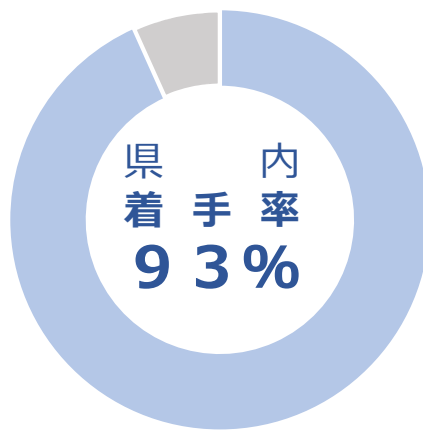
【地域別】



#### 4 地域計画案の作成

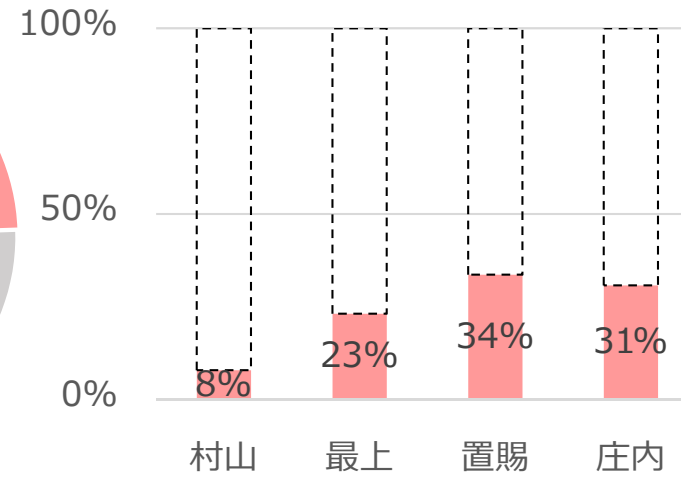
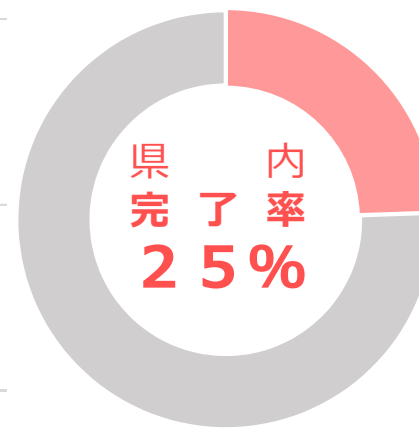
##### (1) 着手

【地域別】



##### (2) 完了

【地域別】



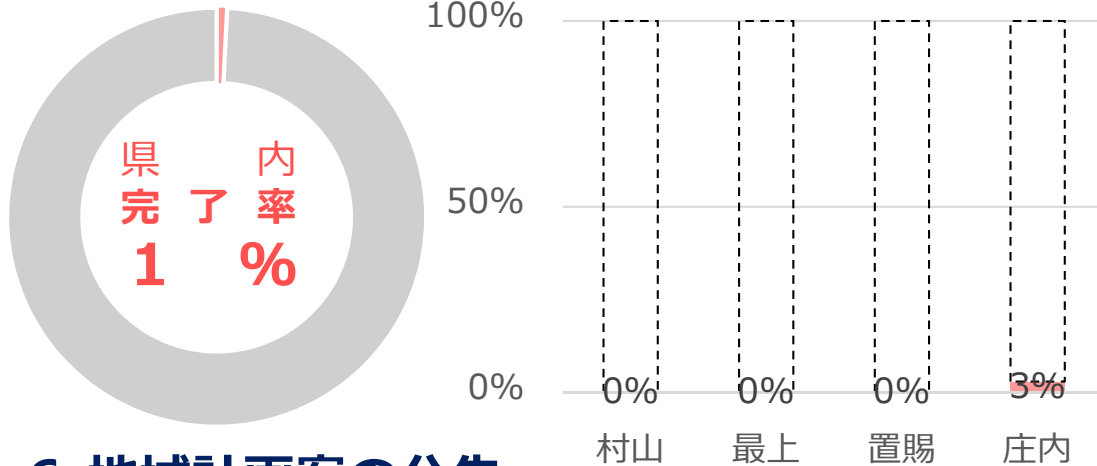
### 3 各市町村の地域計画進捗状況③ (R6.12末時点)

- 地域計画案の関係機関への意見聴取・説明会について、完了している地域はほとんどない。
- 地域計画案の公告について、完了している地域はほとんどない。
- 地域計画を策定・公告している地域はない。

#### 5 関係機関への意見聴取・説明会

完了

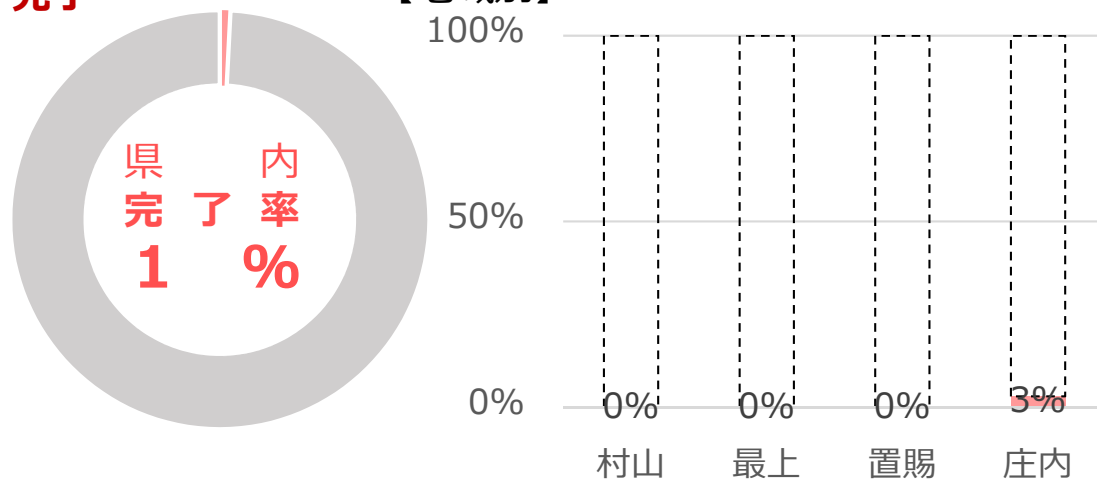
【地域別】



#### 6 地域計画案の公告

完了

【地域別】

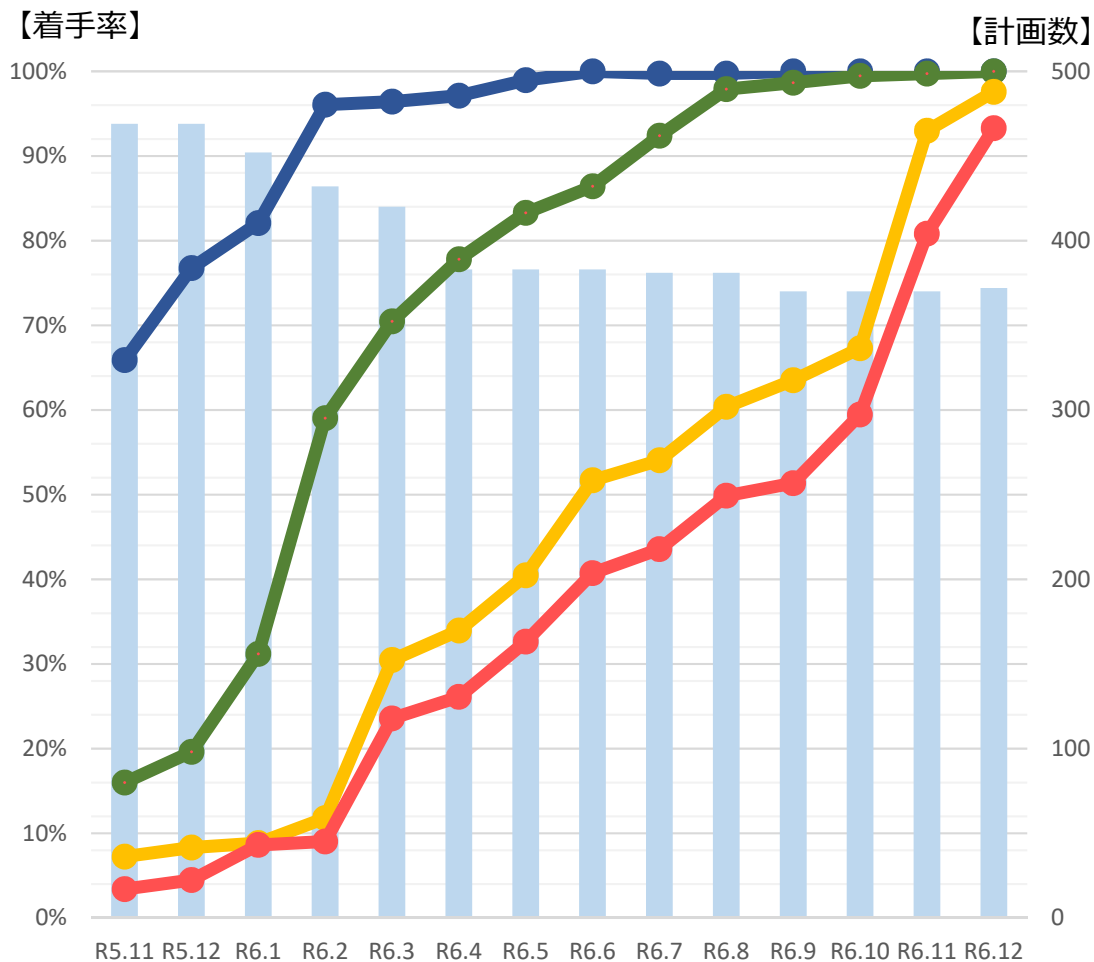




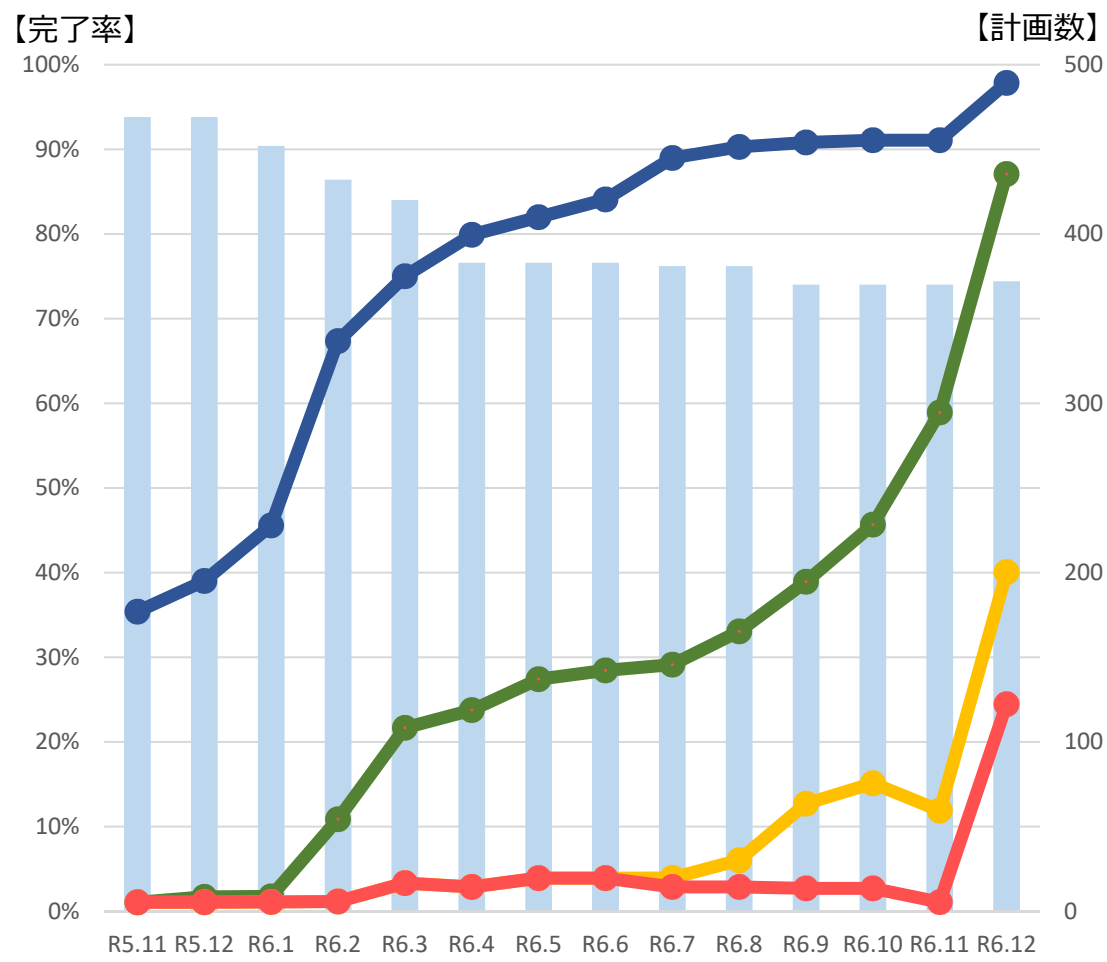
# 4 地域計画策定推移 (R5.11 ~ R6.12)

- 地域計画策定予定数は、地域の統合によりR6.4まで減少傾向だったが、それ以降横ばいで推移。
- 着手率は、各工程においてR6.3以降伸びており、各地域で着実に策定作業が進んでいる。
- 完了率は、目標地図案作成及び地域計画案作成が未だ低い状況だが、策定期限まで残り2か月余りとなることから、完了に向け今後伸びがさらに加速化すると見込んでいる。

## 1 着手率



## 2 完了率

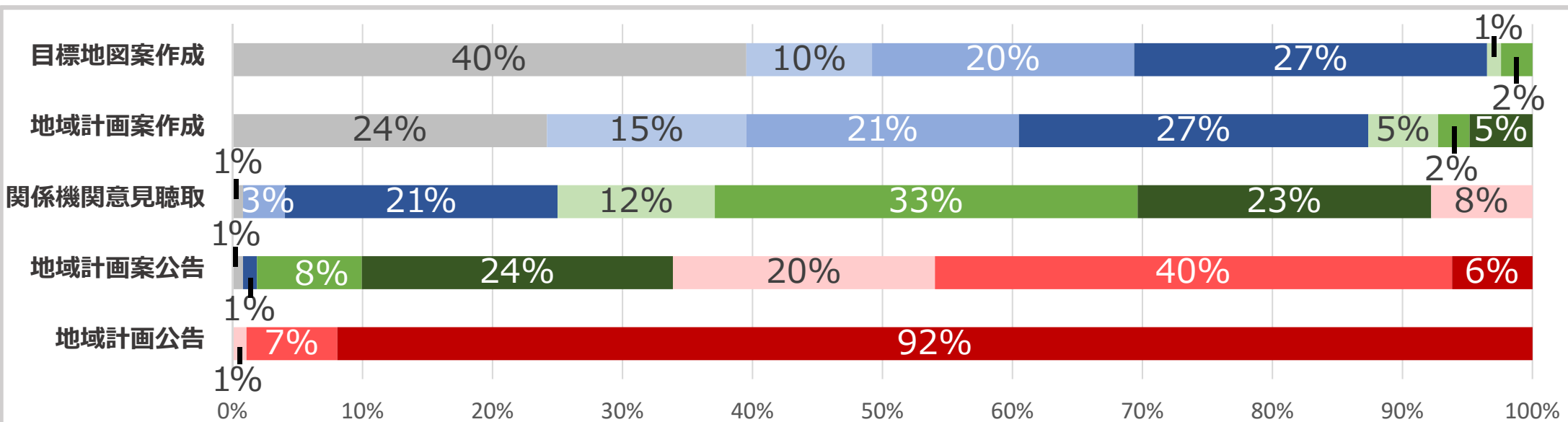


【凡例】 ■ : 地域計画策定予定数 ● : 意向把握 ● : 協議 ● : 目標地図案作成 ● : 地域計画案作成

# 5 今後の地域計画策定完了見込み (R6.12末時点)

- 目標地図案・地域計画案は1月中に多くの地域で完了する予定。
- 関係機関への意見聴取は2月中にほとんどの地域で完了する予定。
- 地域計画案の公告・地域計画の公告は多くの地域で3月中に完了する予定。

(単位：計画数)	完了済み	1月完了予定			2月完了予定			3月完了予定		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
目標地図案作成	147	36	75	101	4	9	—	—	—	—
地域計画案作成	90	57	78	100	20	9	18	—	—	—
関係機関意見聴取	3	—	12	78	45	121	84	29	—	—
地域計画案公告	3	—	—	4	—	30	89	75	148	23
地域計画公告	—	—	—	—	—	—	—	4	26	342



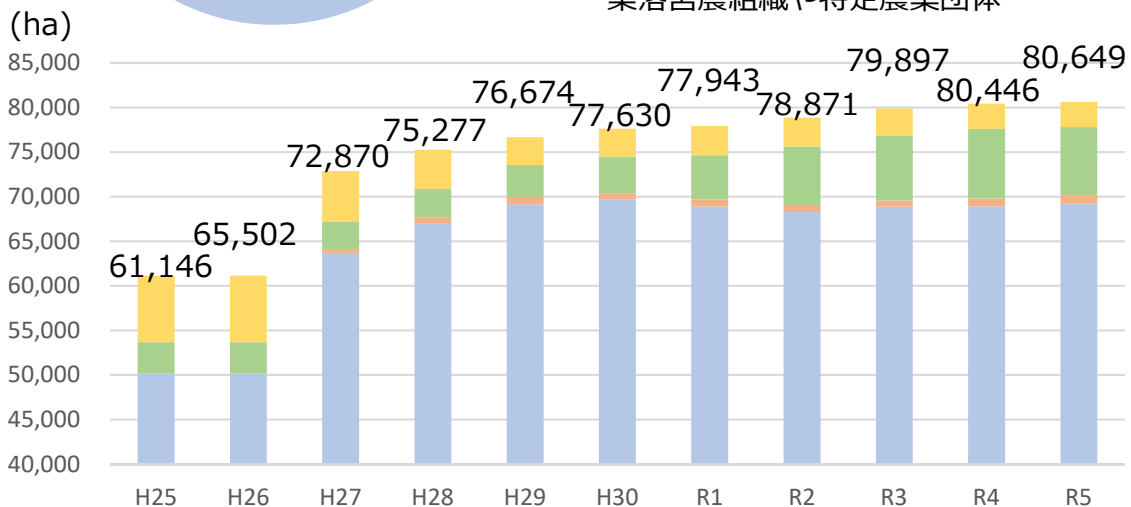
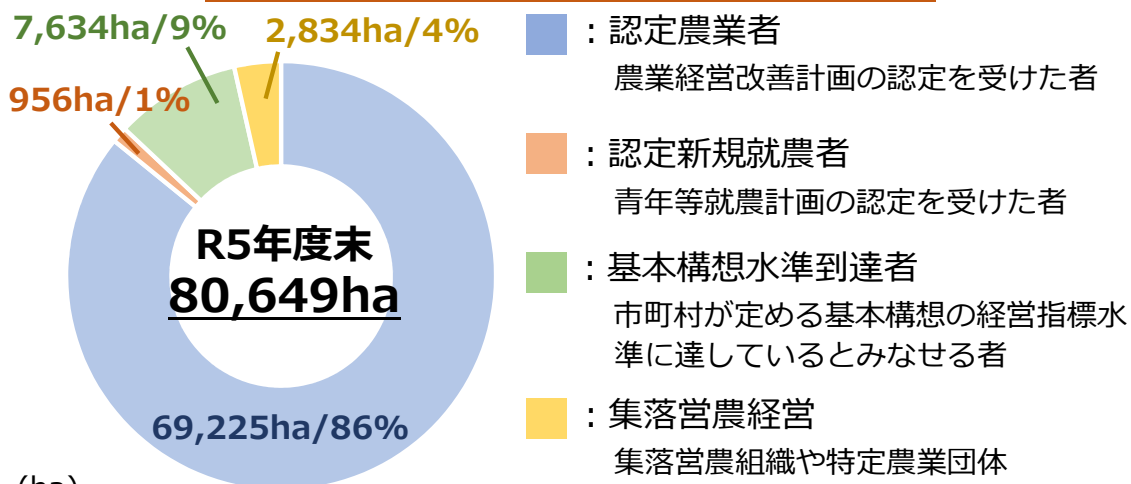
## 02 農地集積・集約化の状況

# 1 山形県の農地集積率（R5）について

**集積率（R5）**  
**71.1%**

$$= \frac{\text{担い手が利用している面積（80,649ha）}}{\text{耕地面積（113,500ha）}} \times 100$$

## 担い手が利用している面積



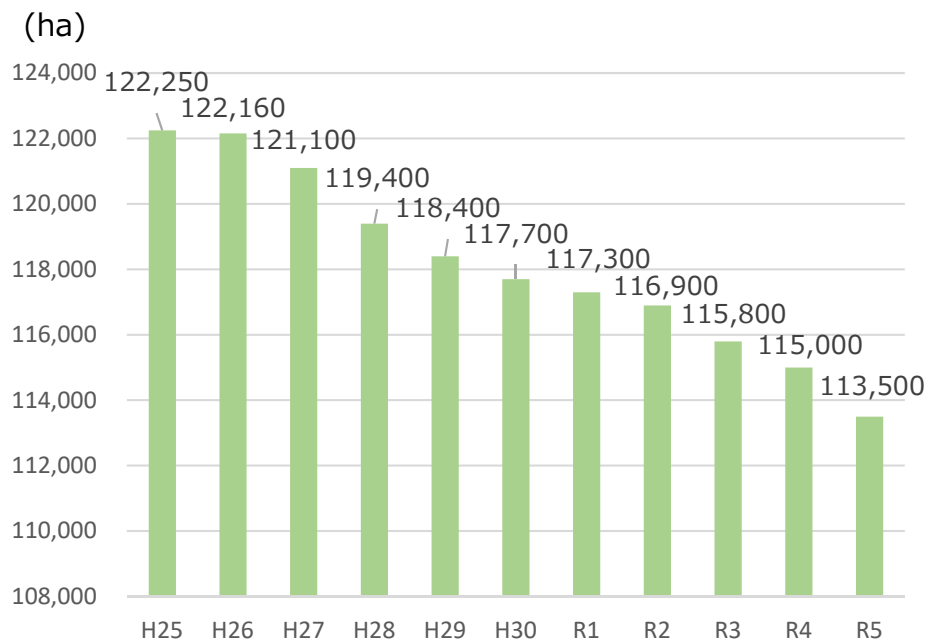
【出典】担い手の農地利用集積状況調査（農林水産省）

## 耕地面積

### 耕地面積調査：

統計法に基づく基幹統計調査として、農林水産省にて行っている調査

**耕地**：農作物の栽培を目的とする土地（畦畔含む）

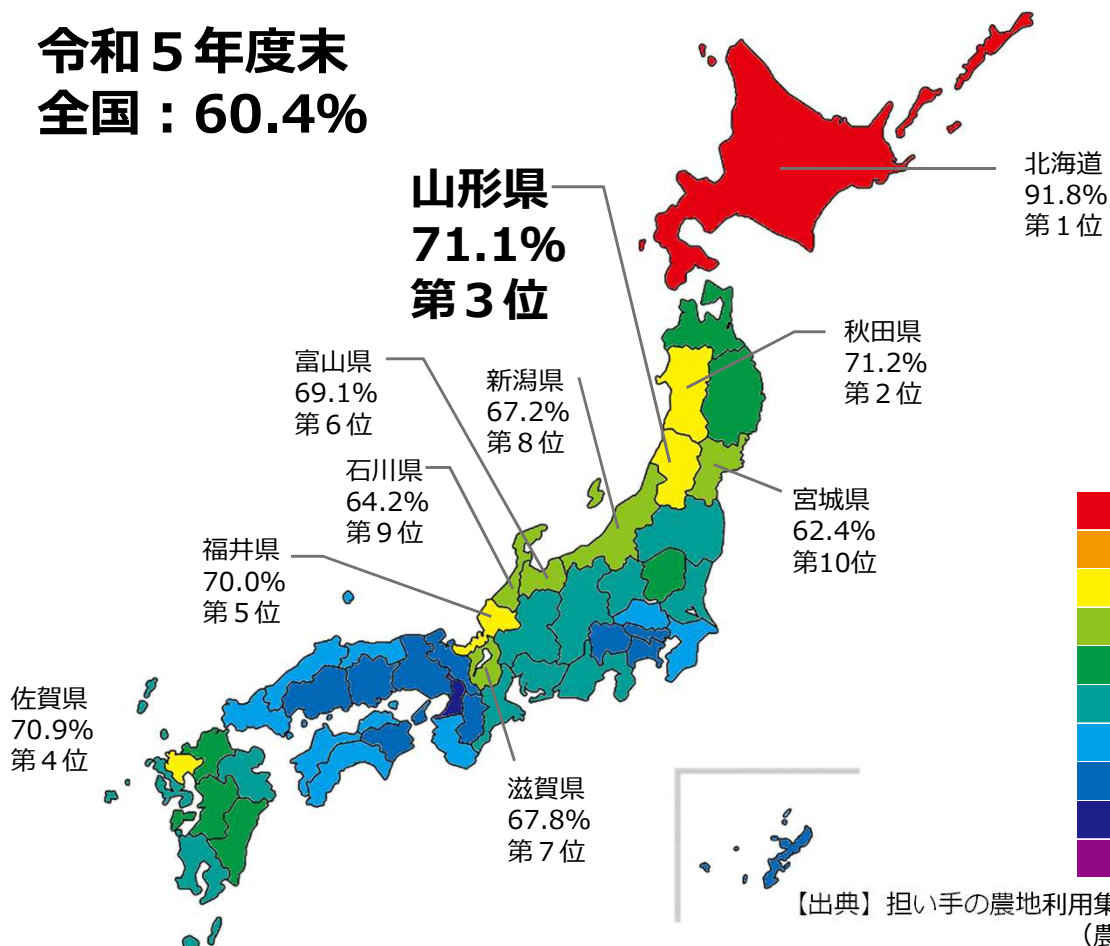


【出典】耕地面積調査（農林水産省）

## 2 全国の農地集積率

- 本県の農地集積率は、全国トップクラス（R5年度末集積率:本県71.1%/全国60.4%）。
- 本県の農地集積率の全国順位は全国第3位（東北2位）で、全国第2位（東北1位）の秋田県と0.1ポイント差であり、近年の伸び率を考えると全国第2位（東北1位）まであと一步の状況。

令和5年度末  
全国：60.4%



全国第2位・東北第1位までもう少し

全国	都道府県名	集積率 (前年増減)
第1位	北海道	91.8% (0.2ポイント)
第2位	秋田県	71.2% (▲0.1ポイント)
<b>第3位</b>	<b>山形県</b>	<b>71.1%</b> <b>(1.1ポイント)</b>
第4位	佐賀県	70.9% (0.8ポイント)
第5位	福井県	69.7% (1.3ポイント)
東北	県名	集積率
第1位	秋田県	71.2%
<b>第2位</b>	<b>山形県</b>	<b>71.1%</b>
第3位	宮城県	63.9%
第4位	青森県	58.5%
第5位	岩手県	55.3%
第6位	福島県	41.7%

$$\text{集積率 (\%)} = \frac{\text{担い手}^{\ast 1} \text{が利用している面積}}{\text{耕地面積}^{\ast 2}} \times 100$$

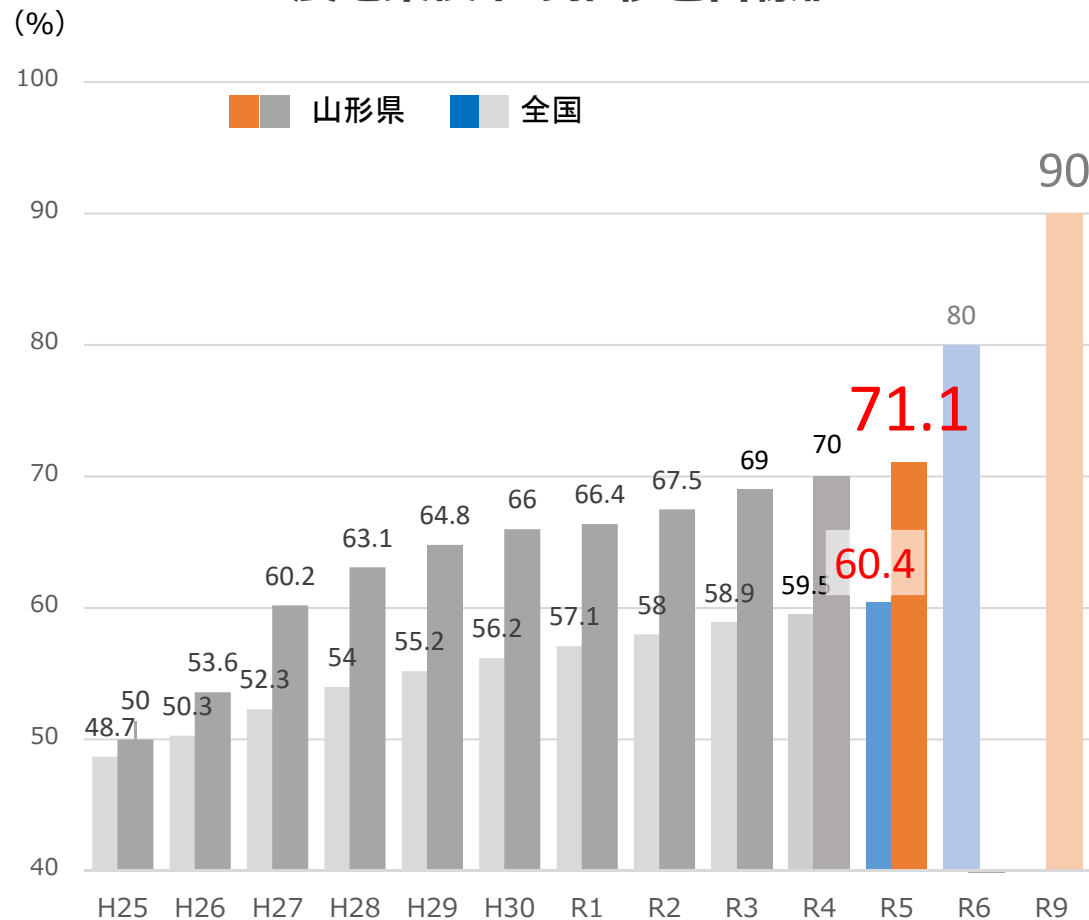
※1 担い手の範囲：①認定農業者、②認定新規就農者、③集落営農、④基本構想水準到達者

※2 耕地面積：農作物の栽培を目的とする土地（畦畔含む）の面積

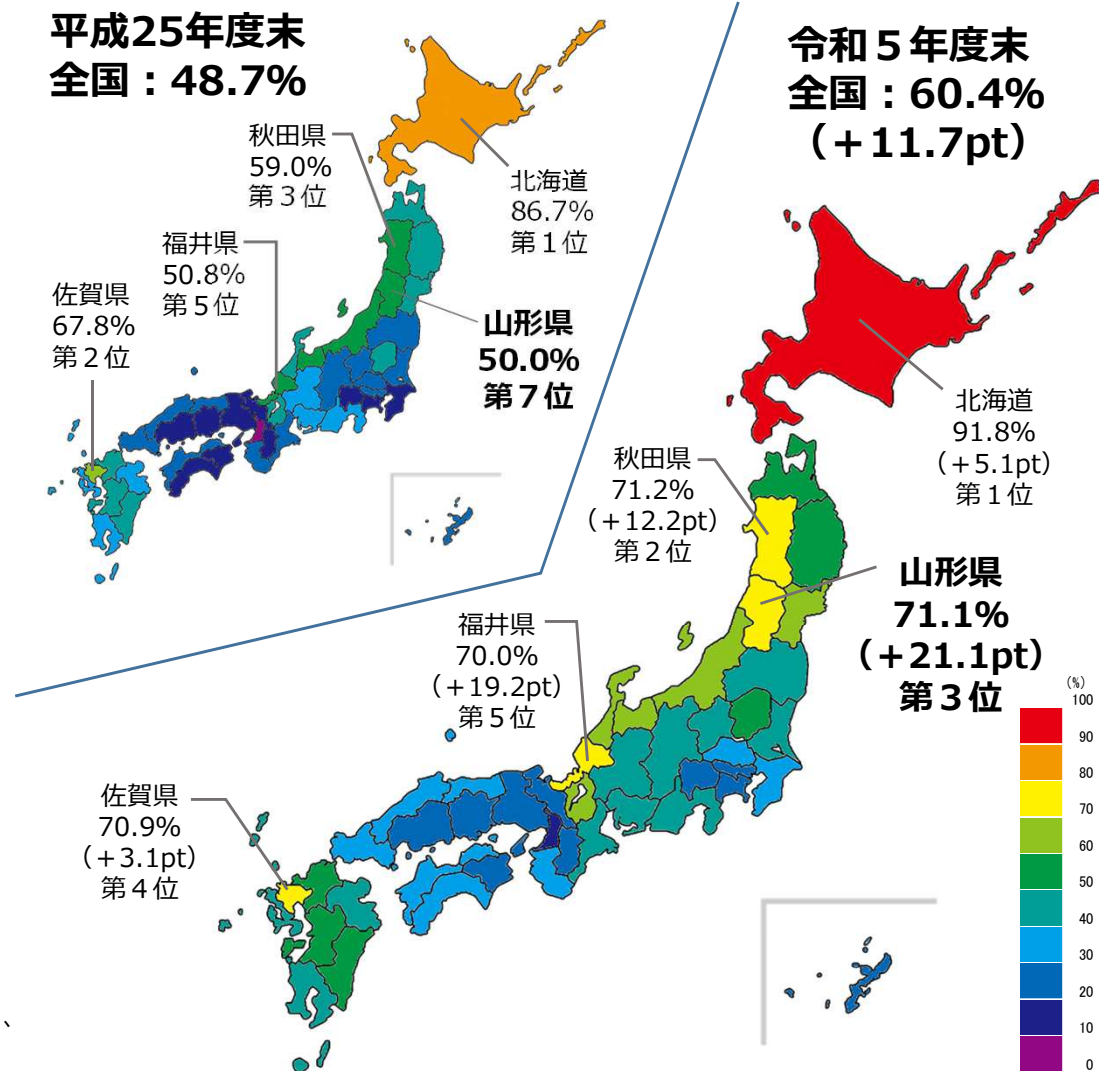
### 3 農地集積率の推移（山形県及び全国）

- 本県の農地集積率の伸びは、全国に比べ大きい（H25→R5集積伸率:本県+21.1pt/全国+11.7pt）。
- 一方、現状の集積率71.1%と山形県農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針の集積目標90%には、18.9ptの差があり、これまでの伸びを考慮すると、目標達成は現状では困難。

農地集積率の推移と目標値



【出典】山形県農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針、日本再興戦略（H25.6閣議決定）、担い手の農地利用集積状況調査（農林水産省）

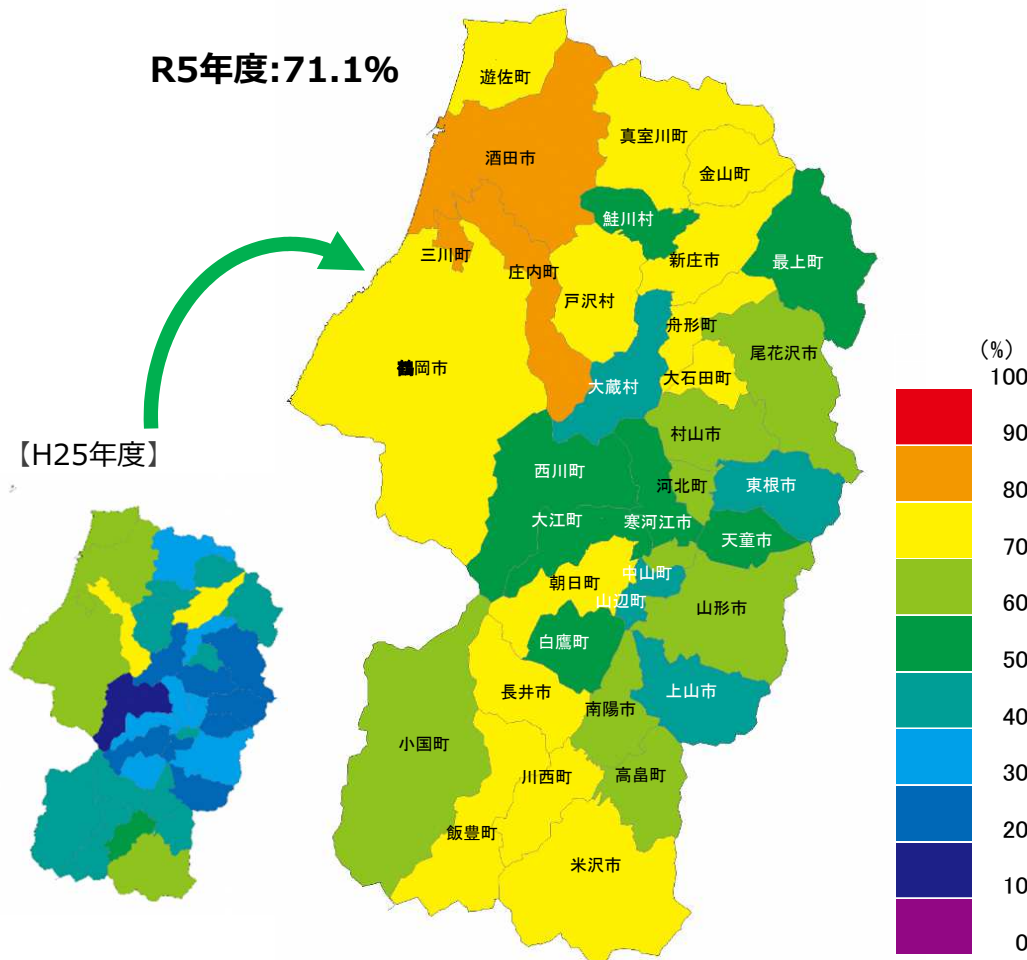




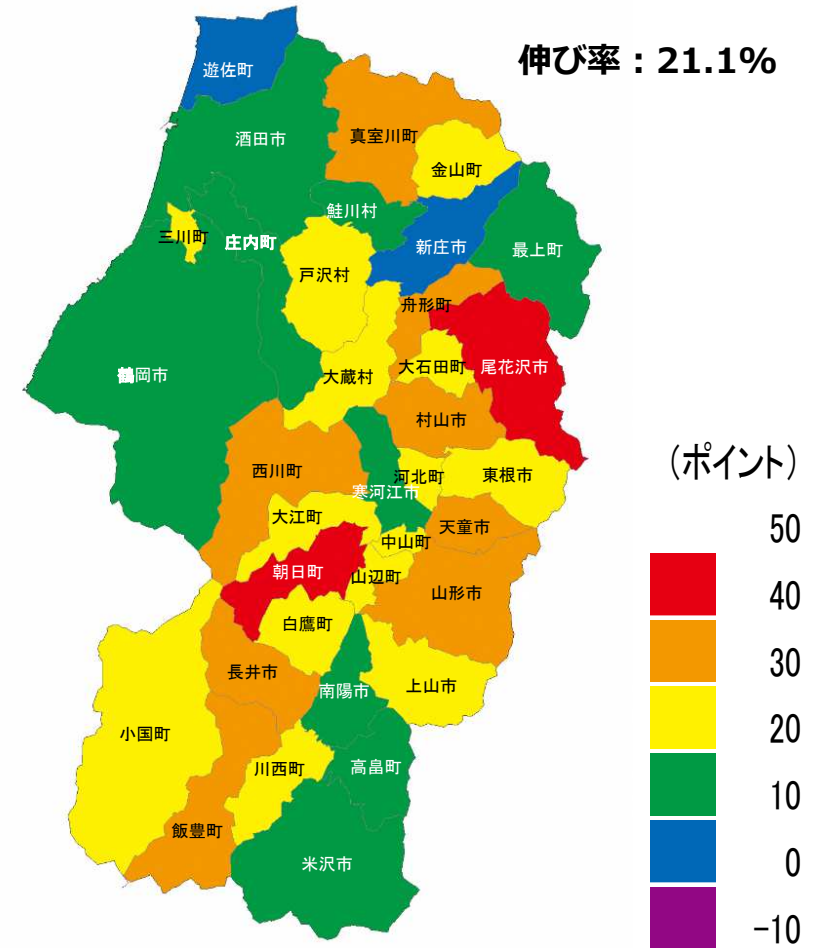
# 4 各市町村における担い手への集積率の状況

- 農地の集積は、市町村間でばらつきが見られ、水田面積が多い市町村では比較的集積が進んでいる（庄内地域を中心に約80%）が、特に中山間地や樹園地が多い市町村では、県全体の集積率より低いところが多い（村山地域を中心に）傾向。
- 一方で、集積の伸び率（H25年度末～R5年度末の伸び）を見ると、樹園地や中山間地エリアが多い市町村で集積率が伸びている傾向にある。

①担い手への集積率（R5年度末）



②担い手への集積率の伸び率（H25年度末→R5年度末）

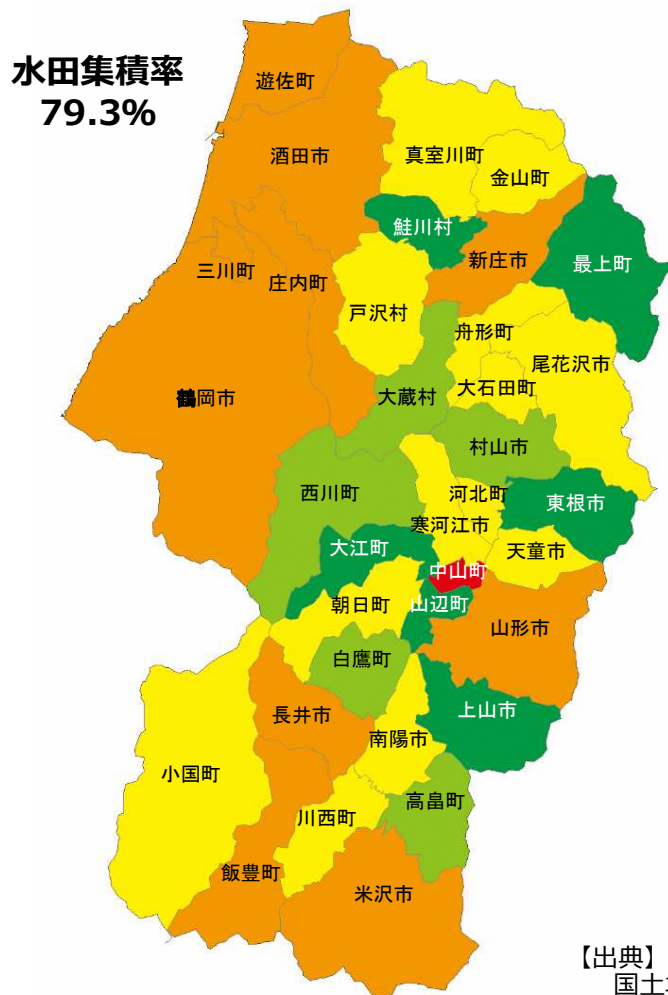


【出典】担い手の農地利用集積状況調査（農林水産省）  
国土地理院承認（平14総複第149号）を加工

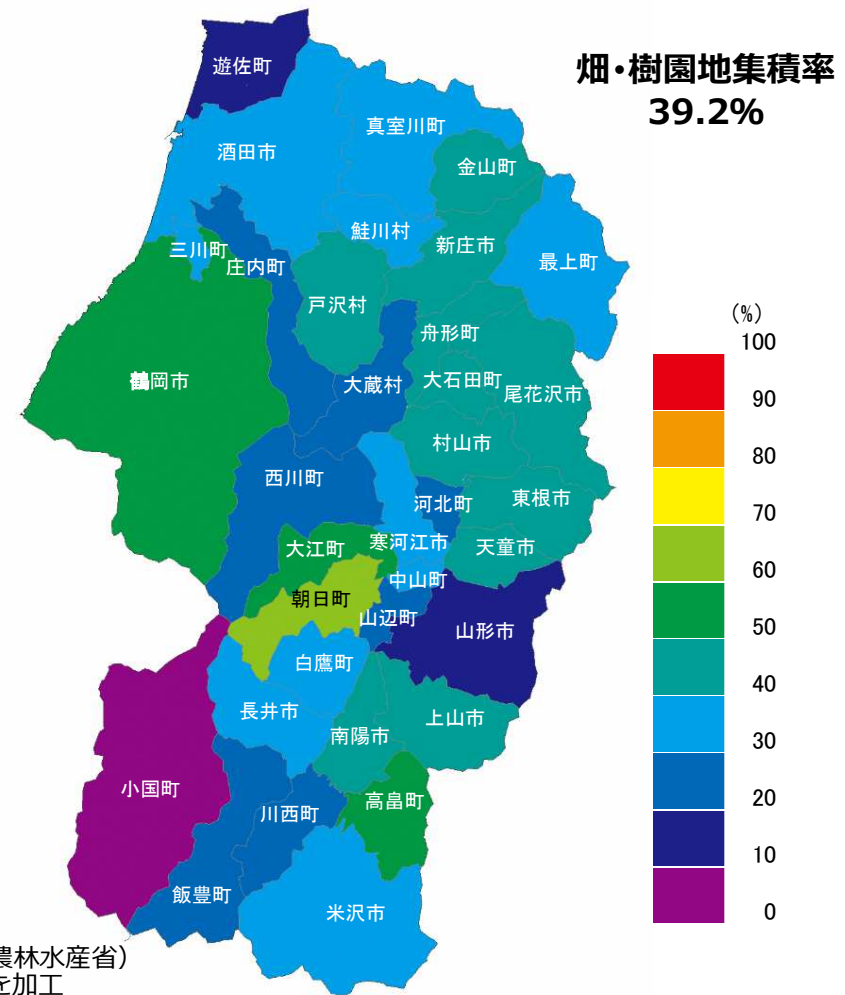
# 5 各市町村における担い手への集積率の状況（水田、畑・樹園地別）

- 水田の集積は庄内地域を中心に比較的進んでいるが、畑・樹園地の集積は著しく遅れている状況。
- これまでは市町村としての集積・集約に着目されており、水田・樹園地などの農地の利用形態や平場と中山間地の別、地域が抱える課題に着目した集積手法の評価・検証が不十分。

## 水田の集積率（R5年度末）



## 畑・樹園地等の集積率（R5年度末）



【出典】担い手の農地利用集積状況調査（農林水産省）  
 国土地理院承認（平14総複第149号）を加工



# 03 農地集積・集約化プロジェクト会議の取組み

# 1 山形県農地集積・集約化プロジェクト会議とは

## ○目的

新たに策定する「地域計画」に基づき、農地の集積・集約化を推進するために、関係機関の連携・推進体制の機能強化を図りながら、地域の話し合いの継続と地域が抱える課題解決に向けた支援を行う。

## ○支援体制のイメージ

### 山形県農地集積・集約化プロジェクト会議 (R4.2.10設置)

【内容】  
 ・県全体の現状・課題の整理  
 ・地域計画の策定・実現に向けた支援策の検討  
 ・関係機関が連携した支援をマネジメント

農業委員会・市町村支援

検討結果報告

### ☆地域計画の策定・実現のための 地域支援チーム

(策定に向けた地域の話し合い・  
目標地図の作成支援等)

地域伴走型支援

- 地域との意見交換会を開催し、地域の現状・課題を共有
- 地域計画の策定・実現、「目標地図」の作成に係る助言

課題テーマの  
設定・検討

検討結果報告

### ★地域の課題解決に重点化した 検討チーム

(課題テーマを設定し、解決に向けた  
支援策を研究・検討)

課題解決型支援

1. 樹園地継承課題解決検討チーム
2. 中山間地域課題解決検討チーム
3. 農地バンク機能強化検討チーム

## 山形県農地集積・集約化プロジェクト会議

### 〈主な所掌事務〉

- 地域計画の策定・実現に向けた支援施策の検討
- 農地の集積・集約に向けた推進方針の策定
- 地域が抱える課題の把握・分析および解決に向けた支援策の検討・具体化
- アクションプラン推進状況の把握、取組みの評価・検証
- 優良事例の県全域への普及拡大

〈会 長〉 山形県農林水産部 技術戦略監

### 〈構 成 員〉

地域の農業委員会代表（山形市農業委員会、新庄市農業委員会、南陽市農業委員会、鶴岡市農業委員会）、市町村代表（長井市、尾花沢市、庄内町）、山形県農業協同組合中央会、(公財)やまがた農業支援センター（山形県農地中間管理機構）、(一社)山形県農業会議、山形県土地改良事業団体連合会、山形県農林水産部（農政企画課、農業技術環境課、園芸大国推進課）山形県各総合支庁（農業振興課）

### 〈事 務 局〉

(公財)やまがた農業支援センター（山形県農地中間管理機構）、(一社)山形県農業会議、山形県農林水産部（農業経営・所得向上推進課、農村整備課）

### 支援・検討チームの構成

#### 【地域伴走型】地域支援チーム

【目的】 ・地域計画策定の進捗状況に応じて、市町村に対し助言等を実施  
 ・地域計画の実現に向けた取組みを市町村の要請に基づいて、関係機関が連携して支援

【チーム長】 各総合支庁（農業振興課）

【構成員】 各総合支庁関係各課、やまがた農業支援センター、農業会議 等

#### 【課題解決型①】樹園地継承課題解決検討チーム

【目的】 果樹王国やまがた再生・強靱化協議会と連携し、樹園地の円滑な継承に向けた支援策等を検討

【チーム長】 山形県（農業経営・所得向上推進課）

【構成員】 市町村農業委員会・農林所管課代表、JA、生産者代表、山形県農林水産部・各総合支庁、やまがた農業支援センター 等

#### 【課題解決型②】中山間地域課題解決検討チーム

【目的】 中山間地が抱える特有の課題を解決するため、農地の有効活用策等を検討

【チーム長】 山形県農業会議

【構成員】 市町村農業委員会・農林主管課代表、JA、生産者代表、山形県農林水産部・各総合支庁 等

#### 【課題解決型③】農地バンク機能強化検討チーム

【目的】 農地バンクの機能強化に関する対応等を検討

【チーム長】 山形県（農村整備課）

【構成員】 やまがた農業支援センター、農業会議、山形県農林水産部 等

# 2 山形県農地集積・集約化プロジェクト会議 主な活動実績（～R6年度）①

## 1 地域計画の周知

### (1) 周知チラシ

#### 【主な内容】

「地域計画」について農業者の皆様から理解を深めていただくため、周知チラシを作成・配布

#### 【配布対象】

全農業者、関係団体 など



👉チラシの詳細はこちら  
(県HPへ)

### (2) 県政テレビ「やまがたサンデー5」

#### 【放送日】

令和5年10月29日(日)

#### 【主な内容】

- ・農地の現状
- ・地域での話し合いの必要性
- ・農地の未来を考えた成功事例 など



(出典) 山形放送 「やまがたサンデー5」



👉放送の詳細はこちら  
(YBC山形放送公式YouTubeへ)

## 2 地域計画策定に向けた支援

### (1) 話し合いの進め方マニュアル

#### 【主な内容】

- ・話し合いに臨む前のステップ
- ・話し合いの進め方  
(プレゼンテーション方式、ワークショップ方式)
- ・モデル事例の紹介

#### 【配布対象】

市町村、農業委員会、農業関係団体 など



👉マニュアルの詳細はこちら (県HPへ)

### (2) 農地集積・集約化プロジェクト会議研修会

#### 【開催場所】

4地域ごと開催

#### 【主な内容】

- ・第1回 (R5.7～8)  
地域計画策定の背景や必要性について
- ・第2回 (R5.8)  
地域計画に関する話し合いの実践的な演習



👉研修会の詳細はこちら (県HPへ)



## 3 事例の横展開

### (1) 農地の集積・集約化推進研修会

**【開催日】**

令和4年11月9日

**【開催場所】**

天童ホテル

研修会の詳細はこちら  
(県HPへ)



**【参集範囲】**

市町村、農業委員会、山形県農業協同組合中央会、各農業協同組合、山形県土地改良事業団体連合会、各土地改良区 など

**【主な内容】**

- ・農地の集積集約化の先進地域の取組事例発表
- ・集積・集約化や地域計画策定に向けた課題や必要な取組みについて、パネルディスカッション



事例発表の様子



パネルディスカッションの様子

### (2) 農地集積・集約化プロジェクト事例セミナー

**【開催日】**

令和6年2月16日

**【開催場所】**

緑の迎賓館 アンジェリーナ

**【参集範囲】**

市町村、農業委員会、山形県農業協同組合中央会、各農業協同組合、山形県土地改良事業団体連合会、各土地改良区 など

**【主な内容】**

地域計画策定や農地の集積・集約化等が先行している地域の取組みをまとめた事例集を作成し、事例集から数事例を当日発表



事例集・セミナーの詳細はこちら (県HPへ)



# おわりに

## ■ 「地域計画策定」はラストスパートへ

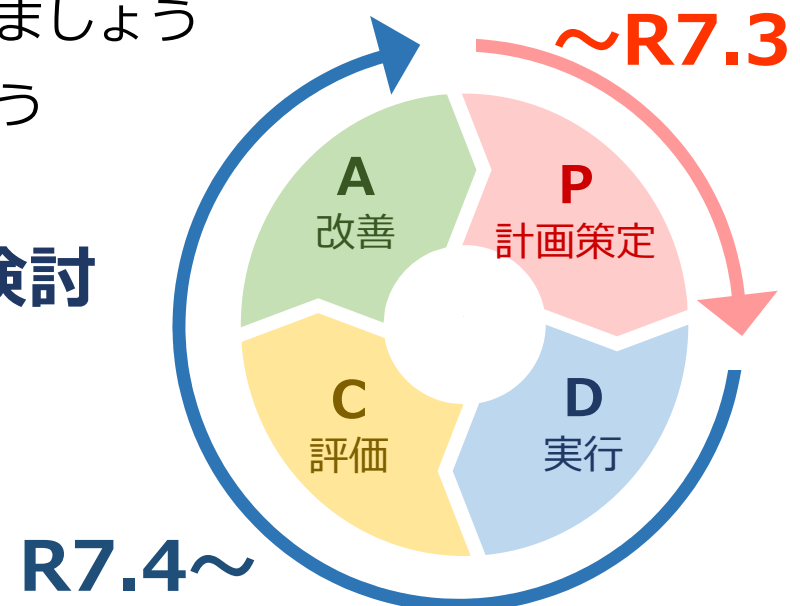
- ・ 地域計画策定期限の令和7年3月末まで残り2か月余り、全地域での策定完了に向け、策定作業を加速化しましょう
- ・ 関係機関への意見聴取期間や地域計画案の縦覧期間を考慮しながら、計画的に作業を行いましょ

## ■ 地域計画は「実行」することが大切

- ・ 地域計画は、策定して終わりではなく、「実行」することが大切です
- ・ 関係者が連携し、地域一丸となって取り組んでいきましょう
- ・ 地域計画の進み具合等から計画を随時見直しましょう

## ■ 地域の実情に応じた最適な手法の模索・検討

- ・ 農地の集積・集約化は一律の手法ではなく、様々な成功事例や手法の組合せで取り組みましょ



**ご清聴ありがとうございました**

